

ノ感ナキ能ハズ蓋シ生其日ヲ異ニセリト雖ニ死其時ヲ同フスヘシト
ハ義者ノ誓フ所ニ氏生前ニ在リテ此約アリシヤ否ヤ

民情

亞米利加人ハ多クハ英國人ノ苗裔ニノ唯氣候ノ差異アルト他諸國人
種ノ混和セルトニヨリ二者ノ間性質上幾分ノ異様ヲ存スルノミ故ニ
其國語ハちやざむほるく等(二氏ノコハ前篇英史中ニ在リ蓋佛英ノ二
殖民米ノ内地ニ戰ヒ英遂ニ戰勝テ米國ノ國語文明ヲ英ニ同クセシメ
タルハニ氏ノ力ナリ)ノ國語ヲ用ヒ能ク一ゑくすび一あみるどん等ノ
詩文ニ通ス又其思想ハ則チ英國ノ文學ヲ以テ養成セラレ學理上ノ大
主義モ亦英國學者ノ所見ヨリ來ラサルハナシ法律ノ學ハ之ヲぶらぐ
すとんニ理財ノ原理ハ之ヲあたむすとニ得タルモノナリ

然リト雖ニ米國特有ノ氣候風土ハ英國人ヲ化シテ亞米利加人ト稱ス

ル殆ント異様ノ人種ヲ製出シタリト謂フベシ試ニ米人ヲ評スレバ其
容貌小ニノ其音聲亦細シ其性質ハ則チ活潑不撓ニノ又頗ル勤勉ナリ
今ヤ米國ノ東部ハ人口頗ル繁殖シテ生計漸ク貴キガ故ニ新ニ其幸福
ヲ増スニ足ルベキ地ヲ西部ニ索メテ移住スル者次第ニ其數ヲ加フル
ノ勢アリ且米國人ハ好ンテ旅行ヲナシ滻船滻車ヲ製造シ旅舍ヲ建設
シテ以テ其便ニ備フ蓋シ此等ノ工事ハ當代事業中ノ大ナル者ト謂フ
ベシ又米人ガ財貨ヲ蓄積シ新聞紙ヲ愛讀スルハ他ノ文明邦人ニ異ナ
ラス且ツ頗ル發明ノ才ニ富ミ殊ニ貨殖ノ競爭甚タ盛ナルヲ以テ一層
其才ヲ利敏ナラシム者アルヲ見ル夫ノ裁縫器及ヒ薦穀器ノ如キハ
國產ヲ益シ民利ヲ興シタルコ大ナリト雖ニ此等ハ米人數多ノ發明中
九牛ノ一毛タルニ過キザルノミ又タ米人ノ愛國心ニ厚キ世界多ク其
比ヲ見ズ人アリ之ニ問フニ米國ノ情況ヲ以テスレバ必ず得タシテ

「吾國ハ繁榮ナル一大國ナリト答へン又一般ニ活潑慷慨ノ演説ヲ愛シ苟モ身ニ國事ニ委スルノ人ハ必ス公會ニ演説セサルベカラズト謂ヘリ會同ニハ數多ノ種類アリテ卓絶ノ思想ト流暢ノ辨アル者ハ其名聲ヲ博スルヲ甚タ容易ナリ殊ニ米人ノ熱心ナルハ政治ト宗教ノ二問題ニソ有名ナル政論者ハくれ、ゑぶれど及ヒうふすたるノ三氏ナリ就中うふすたるハ米國第一流ノ辨者ト稱ス宗教上ノ演者ハちやんにんぐヲ以テ其名最モ海外ニ高キ者トナス以上記スル所ハ亞米利加人ノ氣質慣習ノ大概ナリト雖他國ヨリ居チ此國ニ移ス者今ニ至ル迄續々トソ絶ヘサレバ隨テ其風俗人情モ幾多ノ變化ナキヲ得ズ現ニ西部諸府中ニハ漸ク日耳曼人ノ氣風ニ化スルノ勢アリト云フ

政治

初メ歐洲人ノ此地ニ移住スルヤ人口漸ク増加スルニ隨テ各地ニ殖民

地ヲ設ケ其數十三部ニ及ヒタリシカ夫ノ獨立戰爭起ルニ當テ此十三部ノ殖民勢ヒ聯合同盟セサルベラサルニ至リ則チ一千七百七十七年ヲ以テふらんくりん氏等ノ數名相議シテ條款ヲ定メ各部ノ批准ヲ得テ之ヲ聯合規約ト稱シタリ既ニシテ戰止ミ國內靜穩ニ歸スルニ隨テ各部漸ク其力ヲ較シ利ヲ争ヒ動モスレバ輒チ相鬭フノ勢アリシカバ遂ニ此同盟條款ヲ以テ之ヲ約束スルニ足ラズ乃チ統一ノ政府ヲ創立シ憲法ヲ制定シテ各州ヲ總管セシムルコトハナリ又米國憲法ヲ按スルニ政府ハ立法、行政、司法ノ三大部ヨリ成リ國會ハ上下兩院ヲ以テ組成シ一切ノ法律ヲ制定シ租稅ヲ徵集シ貿易ヲ規定シ郵便ヲ設置シ又徵兵鎗貨及ヒ宣戰ノ權ヲ有ス行政權ハ大統領之ヲ總轄シ其内閣ハ各省ノ長官ヲ以テ組織ス但シ大統領ハ各州人民ノ推選シタル擇舉人等之ヲ撰定スル所ニソ其在職期限ハ四ヶ年トス而ソ司法部ハ高等法

院及ヒ其他ノ裁判所ヲ以テ之ヲ組織スルモノナリ

合衆共和國ノ益々隆盛ナルニ隨ニ百般ノ事益繁劇ニシテ初メ設定シタル政府ノ諸局部ハ以テ此繁ニ處スルニ足ラズ次第ニ其數ヲ増シ高俸顯貴ノ官職モ亦隨テ增加スルヲ甚多カリキ此ノ如ク権要ノ官職ヲ増置シテ屢々之ヲ改撰スルガ故ニ國民ヲシテ大ニ政務上ノ思想ヲ揮發セシメタリシガ隨テ其弊モ亦漸ク生シ縦々ニ大金ヲ消費シテ改撰ノ候補者タラント欲スルニ至レリ此改撰ノ際政黨ノ能ク公正ノ道ヲ誤ラサル者アリト雖地方官ノ改撰ニ當ツテハ其地位ヲ相争フノ極遂ニ現任官ト候補者トノ私鬭ニ異ラサルが如キ醜狀ヲ現スルヲ數々ナリ又政黨ノ領袖タル者スラ猶ホ勝者ハ則チ利澤ヲ受クベキノ權アリト思惟シ官職ヲ以テ一私人が名利ヲ恣ニシ得ベキ所ノ者ナリト誤認スル者アリ是レ米國政府が目下政黨爭擾ノ弊ヲ矯メ以テ内治ヲ改

良スルニ汲々タル所以ナリ

抑モ普通選舉ノ大ニ利アルト同時ニ又之ニ伴フ所ノ弊アルヲ免レザルナリ凡ソ自由ノ白哲人ト亞弗利加土人トヲ問ハス皆米國自由ノ市人タルヲ得ルト雖ニ獨リ支那人ニノミ之ヲ許可セサルガ如キハ米國下等ノ勞役者が支那人ノ勤儉ニ拮抗スルヲ得ズシテ之ヲ忌避スルガ故ニ由ル者ニソ識者以テ公正ノ措置トナサズト雖ニ多數ノ勞制スベカラズ遂ニ定メテ米國ノ法トナセリ又議員改撰ノ期ニ至レバ各政黨互ニ其利害ヲ異ニシ黨派心極メテ熾盛ナルハ以テ米人ノ國事ニ熱心ナルヲ見ルニ足ルト雖ニ其舉動往々穩當ナラズ且其撰法ハ常ニ最良ノ候補者ヲ得ルヲ期スベカラズノ黨中ノ領袖及び其黨員等數輩ノ小會議ニ於テ豫メ指定シタル者ヲ推廣スルニ過キサルガ如キ米國選舉法ノ通弊ナリトス

概スルニ米國市府ノ取締ハ頗ル不行届ニシ目下之が改良ヲ望ム者多
シト雖兎者ノ奸行ヲ妨キ一般人民ノ惡弊ヲ矯ムルコ甚タ容易ナラズ
司法行政兩警察ヲ嚴密ニシ寸時モ注意ヲ怠ルベカラサル也

文學

開國ノ初ニ當リ移住人中ニ論文或ハ小冊子ヲ著ハス者ナキニ非リシ
ト雖ニ未タ以テ米國文學ノ嚆矢トナスニ足ラズ一千七百三十年ニ至
リテ初メテヒヨナサン、ゑどわー遂ナル者アリ是レ米國ノ著述家中ノ
初メテ其名ヲ歐州ニ傳ヘタル者ニシテ其著ス所ノ「意思ノ自由」ト題スル
書ハ最モ世人ノ喝采ヲ博シタリ又其神學論ハ深ク當時ノ人心ヲ感化
シ今ニ至ツテ猶其餘光ヲ見ルニ足レリ尋テ又有名ナルベんぢやみん
ふらんくりん氏ハブーア・リチャーズ、アルマナックト號スル雜誌ヲ刊
行スルコ二十五年世人ニ教ユルニ賢明、富貴及ヒ健康ヲ得ルノ道ヲ以

テシタリシガ此書頗ル妙旨佳言ニ富ミ其移リテ世人ノ套語トナリ今尙
ホ存スル者亦少カラズ革命時代ニ及ヒテハ政論者輩出シ就中ヒヨナ
ちそんヒミルヒンノ徒盛シニ合衆聯邦ノ主義ヲ唱道シ合衆國當時ノ
國体ヲ建ツルニ與リテ尤モ力アリ然レニ其説ク所多少ノ瑕竊ナキテ
得ス後ド一ますヒツカソノ駁撃反論スル所トナリタルモノモ少カラ
ザリキ革命戰爭已ニ止ミ國家漸ク平穩ナルニ及ヒテ各種ノ文學盛
ニ興リ著作ノ業亦其面目ヲ改ムルニ至レリ就中く一ばの如キ米國
小説家ノ第一ト稱シ其著書三十四種ノ中歐州諸國ノ語ニ翻譯セラレ
タル者亦頗ル多シト雖ニスカアレット、レヴァア及ヒマアブル、フオーンノ
二書ヲ著シテ世上ノ評者ニ最上ノ稱賛ヲ得タルはうそるん氏ハ遙ニ
其右ニ出ツルト謂フベシ其他すと夫ノアンクルトムス、カビレハ
又最モ世人ノ好評ヲ博シテ海ノ内外ニ流布スルト其數實ニ幾十万ナ

ルヲ知ルベカラサル也

わーんとん、いるぶんぐハ英國わぢそん派ノ著者ナリ其文純精溫雅ニシテ最モ讀者チ喜バシム又ぶらいやんとうゐちいあ及ヒローレ等ノ諸氏ハ皆此國ノ詩人ニシテ其著作亦多シ雖其名ヲ英米ノ間ニ薄カシタルヘンリ、ろんぐふうろーノ著名ナルニ若カサルベシ夫ノいづあんちげりんト題スル者ノ如キ其最傑作ト稱スル所ナリ然レニ其聲名ノ永ク朽サル所以ノ者ハ思フニ此詩ニ非シテ却テ其小作ナルサーム、チフライフ及ヒヴ^アレーデ、ブラックスマスミス等ニ在ラン乎

歴史家ノ有名ナル者亦甚多シ就中ばんくろふと氏ノ合衆國史ハ世人ノ認メテ國史ノ標準ト爲ス所ナリ其他ぶれすこと及ヒモふとれー等ハ諸外國史ヲ編纂シ獨リ自國ノ用ユル所タルノミナラズ他國ニ在リテモ亦頗ル好評ヲ博スル者ナリ又ちつゝのるハ西班牙文學史ヲ著シ同國文學ノ隆替ヲ叙述シテ其明確ナルヲ又其右ニ出ツル者ナシト云右ニ記スル者ノ外ちやんにんぐろびんそん、ゑまわそん及ヒレミカ、ばーノ如キ者アリテ又頗ル其名アリ又其他小著作家頗ル多シ其文体ノ佳麗ナル者ニゾ其名ノ海外ニ傳播スル者ナキニ非スト雖ニ特ニ之ヲ舉クルニ足ラズ今ヤ米國ノ文學次第ニ改良ノ途ニ就キ著作家ノ俊英ナル者ハ其稿ヲ新聞雜誌ニ寄スル者多シト雖ニ皆匆忙ノ間ニ成リシ者ニゾ所謂金科玉條ヲ以テ稱スベキ者ナシ之ヲ要スルニ米國ノ文學ハ今尙幼稚ノ地位ニ在リ譬へハ猶水寒梅ノコトキ乎雪裡已ニ漸ク微紅ヲ點スト雖其芳ヲ洩シ實ヲ結フハ尙他日ニアルベキ也

宗教

米國ニ一定ノ國教ナク國會モ亦之ヲ制定スルノ權ヲ有スルヲナシト雖ニ國人概子耶蘇教ヲ信奉セリ而ノ其宗派ハ頗ル數多ナリト雖就中

嚴格派(原名そむぢすとト稱シ其規律最嚴正ナル者ナリ)ハトよん、うゑすれ
ノ創立スル所ニソ其信者最多シばぶちすと(信不信ノ辨別ナキ幼兒
ニ洗禮ヲ受ケシムルハ不當ナリト主唱スル者)ハ南部諸州ニ行ハレ新
敎僧正派(原名ぶろてすたんと、ゑびすこはる僧正チ置キテ宗務ヲ管轄
スル者)ハ其唱道スル所及ヒ其拜禮ノ諸式等英國ニ異ルナシ分管派原
名こんぐれげーーよなるト云ヒ地方ニ分立シテ宗務各其地方信者ノ
衆議ニ任スル者也)ハ又にやー、ゐんぐらんど州略式宗信者ノ創立スル所
ナリ獨裁派(英語ぶれすびてりせんト稱シ長老一人ヲ撰テ宗務ヲ委任
ス)モ亦其信者頗ル多ク改新派(りふおーむト稱シ聖徒酒食ノ質質中ニ救
世主ノ體血現存スト云フヲ咎メテるーさあ派ヲ分離シ更ニ高尙ナル
說ヲ主唱スル者ナリ)ハ紐育及ヒにやーせるせー兩州ニ移住シタル和蘭
人ノ輸入スル所ニシテ今ヤ漸ク普通ノ勢アリ以上ハ皆是レ新教ノ宗
派ニシテ其勢ヒ舊教ニ優ルコ勿論ナリト雖ニ舊教ヲ信奉スル地方亦
鮮シトナサズ且ツ其信者ノ數小ナルニ比スレバ其政治上ニ有スル勢
力ハ頗ル大ナリ蓋シ舊教ハ素ト多ク日耳曼及ビ愛蘭土ヨリ移住スル
者ノ傳布スル所ニソ都會熱鬧ノ中心ニハ必ス壯大ナル教堂ヲ建築シ
テ普教ノ便ニ供ス然レニ舊教信者ノ米國ニ在ル者ハ痛ク此國公立小
學制度ヲ非議スルヲ以テ甚タ世人ノ感情ヲ損シ其普教ノ進路ヲ妨ク
ル「多シ

右ニ記スル外もん宗ナル者アリ其本據ハゆたわニ在リテ一種特
異ノ教旨ヲ立テ一夫多妻ノ制ヲ主唱セリ世論大ニ之カ無道ヲ咎メ駁
論攻撃至ラサル所ナント雖尙ホ未タ退靡ノ色ナント云フ

近頃歐州文明ノ風漸ク米國社會ニ感染シテ市府ニ住スルノ人ハ日曜
日ヲ以テ神聖日ト號シ其職業ヲ休ミテ處々ニ遊行スル者逐々其數ヲ

増加スルニ至リヌ且ツ節慾ノ理ヲ唱フル者近來漸ク増加スルニ至レ
リト雖尼概シテ強酒ヲ暴飲シテ耻ルナキノ弊ハ今尙依然トソ其面目
ヲ改メス殊ニ近來西部諸州ノ法律ニ依レハ離婚甚タ容易ニシ時ニ醜
聲ヲ聞クコアリ且ツ一般ニ寺院ニ詣テ、聖經ヲ誦スル者次第ニ其數
ヲ減スルヲ以テ識者頗ル德義ノ裏替ヲ憂ヒ百方之ヲ矯正スルノ方策
ヲ講シテ已マズ

此ノ如ク米國ニ在ツテ耶蘇教ノ宗派一ニシテ足ラズ各其勢ヲ較シ其
弊害少ナカラザレバ終ニ聖教ヲ萎靡スル恐アリ且不倫ノもるもん宗
ノ如キ者アリテ民俗ヲ素ス少々ナラザレバ從來國教制定ノ議ヲ云
フ者甚多シト雖ニ一千七百八十九年華盛頓氏此論者ニ對ノ眞誠ノ信
神ハ其道甚タ平坦ニシテ敢ヘテ政法ノ指揮ヲ要セズト曰ヘリ誠ニ千古
ノ名言一句ニソ能ク國教定立ノ非ヲ破レリト云フベシ

社會之氣運

合衆國社會ノ有様ハ常ニ變化シテ毫モ止マス初メ此國ニ移住セル者
ハ歐洲諸國ノ民ニシテ其風俗好尚等モ各々異同アリシガ就中英人ノ
數尤モ多カリシヲ以テ次第ニ其風ニ化スルノ姿アルノミナラズカノ
奴隸事件ノ如キ殊ニ米國ノ社會ニ一大改革ヲ致セル者ナリ元來南部
諸州ハ奴隸使役ノ利ヲ唱ヘ北部ハ其不利ナルヲ論セシガ當時社會ノ
形勢ヲ考スルニ北部ハ其工商業益々繁榮ノ勢アリシモ其南部ハ却リ
テ萎靡不振ノ姿アリシヲ以テ二者ノ間漸ク穩カナラス一方ハ奴隸ノ
制ヲ禁壓セント欲シ他ノ一方ハ之ヲ擴張セントシテ互ニ其膝ヲ争ヒ
干戈ニ訴フルノ後始メテ其局ヲ結フヲ得タリ即チ千八百六十三年一
月一日大統領りんくるん氏奴隸解放令ヲ發シ三百万ノ奴隸ヲシテ一
時ニ非道ノ羈厄ヲ脱シテ自由ノ民タラシメタル是ナリ翌六十四年又

タ此新自由ノ民二百万ヲ國民軍トナシ七十年ニ至リ全國ニ布告シテ人種及ヒ皮色ノ如何ニヨリ又ハ嘗テ奴隸ノ賦役ニ服シタル故ヲ以テ市人タルノ權利ヲ殺キ之ハ滅スルアルヘカラズト令セリ以上ハ皆之レ米國社會ノ大變革ニシテ又タ其史上ニ一大光榮ヲ加ヘタリト云フ可シ

右内亂ノ後ハ米人生活ノ狀態其進歩ヲナセルト實ニ驚ク可キ者アリ例令ハ外國旅行ヲ企ツル者其員ヲ増シ公私館舍ノ建築法其數ヲ加ヘ或ハ公園ヲ設ケ博物場技術館ヲ造リ或ハ音樂ヲ改良シ衣類家具ノ製ヲ釐草スル等一々枚舉ニ違アラス又タ諸專門學校ノ如キモ輓近ニ至リテ大ニ其資產ヲ増殖シ教育上ニ一大進歩ヲナセリ

右ノ如ク學藝工業ノ進歩ハ寔ニ甚シキモ公衆ノ德義ハ果シテ此進歩ト相伴フヤ否ヤハ容易ニ之ヲ明言スル能ハスト雖ニ余ハ米人ノ爲ニテ疑ハサル所ナリ

五大國漫遊終

版權登錄

明治二十一年六月二日印刷
同二十一年十一月三日出版

(定價金五拾錢)

京都府士族
山本憲一

小石川區中富坂町八番
地寄留

東京府士族
小野英之助

北豊島郡地方橋場町千
三百八十番地

長崎縣平民
中尾默次

東京京橋區山下町廿二
番地桑原活版所

印刷人
發兌元



富山房書店
東京神田區裏神保町九
番地



文部省検定済尋常中學校
尋常師範學校教科書
文部省天野先生著
◎訂正五版萬國歴史

洋裝美金一冊萬國明細地圖入
定價金一圓三十錢郵稅不要

東京府尋常中學校・同學習院・同成城學校・東京專門學校・埼玉英和學校
初級・中級・其他各府縣公私學校教科書并參考書

本書ハ「フリーマン」「フィンシェル」「スウヰントン」「ティヨル」「バルヌ」「ハラム」
「リッゲル」等諸氏ノ歴史上ノ著書ヲ涉獵シテ編著シタルモノニシテ記述簡明行文質
實矣ノ經濟原論ニ比スルニ儘ルアリ也劣ルナキノ名著作ナリ一是ヲ以テ教育社會
書ニ採用セヨ學校ハ其教質ニ夥タシ發登本邦月余アリア茲ニ第五版を發スヨ
達速ニ遇ニシテ諸君幸ムニ愛讀セラレ

大販捌所

彦熊名仙臺古屋本町
越後水長岡
根本坂都
東京

廣長近川伊西目吉岡梅柳三大佐大共博丸

田崎田瀬勢村黑岡島原原木黒藤倉益善
七太安喜屋乙孫聞
治二三代右六十平眞龜兵佐書三兵商書
郎郎助門平郎助七七衛助舗郎衛社社店

庶民統計

東京專門學校
洋裝美木全一冊
定價金九十錢
郵費金二十六錢

右ハ我國統計學ノ發達ナ以テ自ラ任シ其名聲ノ朝野ニ高キ吳文聰先生ノ傑作トリ蓋シ統計ノ學タル社會學政治學經濟學等ノ學科ト相待ツテ離ル可カラズルモノナレバ政治經濟ヲ談議シ社會ノ情態ヲ研究セント欲スルモノハ一日モ欠ク可カラザリ學術ナリ而メ此篇ハ獨リ精確ナル統計上ノ事實ヲ掲タルニ止メ六極メテ編集ニ極メテ丁寧ニ其應用ヲ説明シタレハ此書ヲ繕ク時ハ統計ノ精神ニ通シ政治經濟等ノ社會ニ一賜一



增補
九版

經濟原論

三冊

馬場商業學校

同英法學校

輔英和學校

政府會議會

教科書

大坂商業學校

東京專門學校

高野

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

高

○明治十九年三月二十日經濟雜誌ノ批評二　著者高木文學士天野爲之先生著
論チ體子トナシ廣タキトアニス、アオレセハ、シーポンス、タリ、ソルゴトン、ウカ
リ等經濟ノ經濟書ニ參考シ經濟學上ノ原理ヲ非然網羅シ真ニ經濟原論タル名ニ
背カス其専門ヲ絶ず、生產論、分配論、交易論、ノ諸項ニ分テ經濟學上ノ錯綜混雜ナル
問題ヲ舉トモ簡明平易ニ説明シ讀者テシテ開卷覺エス全篇ナ通閑セシムルノ妙アリ
其論述ニ至テハ東洋ノ民ノ說チ奉スル者ニシテ或ヨリ異議ヲ察シ可キノ點少ナキ
ニ非スト確ニ其結構ノ齊整シ其説明ノ周到ナル此書ノ如キハ近聞又類チ見サル所ナ
リトアリ實ニ經濟學ニ志サス諸君ハ之ヲ學究ニ欠ク可カラズ

政治理財學科專門參東京專門學校而歸文學士天野爲之先生著

○再版標準　洋裝美金一冊　定價金九十五錢
同　政學講義會教科書郵械不要

右ハ應用經濟學ノ一大事也、其専門學ノ開拓チ通論シタル者ニシテ乃チ商事上、經
濟行政ノ大道ヲ詳述シ鐵道、瓦斯、電氣燈、發明、出版、契約、商標、貨幣、量衡、外國貿
易等ニ關シ政府ノ施コス可キ措置ノ標準ヲ明示シ遺ス所ナク實ニ世間稀有ノ良著作
ナリ發發以來評判殊ニ高ク未ダ數月ナラズノ已ニ再版ヲ發スルニ至リタルセ豈ニ夫
レ偶然ナランヤ請フ大方ノ諸君子ハ必ズ一本ヲ購讀セヨ

大藏省記錄局御藏版

○貿易回憶考　正價金二圓五十錢
洋裝上製紙數二千
百六十頁

此書ハ凡ソ貿易ニ關スル一切ノ事物ヲ網羅采覽シ一々詳細ノ説明ヲ下サレ以テ産業
ニ志アル者ノ参考ニ充シル、御質疑ニ基シ経皮アリシ大作ナリ今其論曰ノ一冊ヲ貰
フニ本邦輸出入品中殊ニ肝要ナルヲ擇ヒ其沿革輸出入ノ高及ヒ其產出場處等ヲ掲載
シ本邦及ヒ諸國ノ著名ナル都府港津ノ地理沿革且ツ現時產業ノ有様ヲ細説シ貿

(六)

易上ノ機動トモ稱スヘキ銅換會社、問屋、市場、銀行、仲買、證券、燈籠等ニ就キ其道
理歴史及々今日ノ實況ヲ詳述ス其他貿易ニ關スル繫要ノ稅則條例ハ登錄シテ漏ヌコ
トナク加フタニ地圖ヲ要スル寫合ニハ略圖ヲ挿入シ諸國交易品輸出入ノ模様ハ年々
ノ港別表、國別表ナ以テ概略ト示シ科目ノ次第ハいろはノ順ニ列序シ讀者ノ索引
便ニス且ノ此大半ニシテ其價廉アリ實ニ東洋未曾有ノ最大良書ナリ商賈・諸侯
ニ從事スル者ハ勿論經濟ノ道ニ志シ一國ノ富裕ア企圖スル人々ハ必ス坐有ハ備フ
可矣珍玉ナリ

外務大臣大隈重信公序・前島密君序・故小野梓君著・文學士高田早苗君校
山房出版本書日



故東洋小野梓君肖像人 洋裝美本上卷全一冊 洋裝美本下卷全一冊
特別廉價各金四十五錢郵稅十八錢

上卷一 緒約改正論・民間獎勵論・勤王論 下卷二 日本財政論

國憲汎論ノ傑作ナ以テ夙ニ其名ヲ著述世界ニ顯シタル故東洋學人小野梓君ハ其生前
ニ於タル名著作少シトヒス然リニ緒約改正論・如キ日本財政論・如キ其他君ノ未タ
世公ニセラシザリシ高論卓識モ亦タ頗ツカ多シトス弊店其謹誠シテ傳ハカラルナ惜
シ矣ニ其華ヲ授キテ出版ス東洋嚴稿即チ是ナリ爾後今日ニ至リ迄此ノ書ノ需要次
第々々々數々增加ス因ナ此機ニ乘シ弄書ナル廉價ノ以テ之ヲ販賣シ
君ノ經綸ノ學識ナシテ更ニ大ニ天下ニ布及セシムトテ朝野ノ識者皆ニ一讀ヒ
トヨリ是レ實ニ近來稀有ノ大著作ナリ

華國マヨリヒト卿著・日本吉田直太郎君譯
批評彌児頓論
洋裝美本全五冊
定價金五十五錢 郵稅不要

(七)

富山房出版本書日

本編ハ英國の大儒マヨリー氏か大詩人ミルトン先生の詩を評し其政治上の行を論じたる者にして詩の文化の進歩に附て論する所以詩曲体演劇体の相兩立すべからざる所以其の放逐命の必要自由の本質此等論述ミルトン先生の人と爲りを頌揚するに至りてハ殊に暢快なる者あり且つ其譯の原文によりて平易流暢になしたれば原文を讀むの人と然からざることを期す宜しく一讀すべき珍書なり

文學士高田早苗先生校閱 在米國吉田直太郎筆譯

◎發音中英和新字典

物皮上製實價金九十錢 ●クロース并製本實價金八十錢

本書ハ英語學ヲ以テ其名ノ世間ニ知ラレタル吉田直太郎君ガ「ナツタル氏スタンダート、ザクショナリ」外也善良ナリ英語字典ヲ特獨シテ編纂セラレタルヲ文學士高田

早苗先生ノ校閱セラレタル者ニシテ譯字ノ適當ナル發音ノ正確ナル字數ノ既多ナリ印刷ノ鮮明ナル携帶ノ便利ナル而シテ價値ノ低廉ナル世間未タ嘗テ其類例ナ見サリ新撰ノ良字典ナリ大方ノ諸君幸シニ購讀アランコト望ム

英國マリセル著 日本吉田直太郎君譯

◎外國語研究法

洋裝美本全一冊 定價金四十錢

本書ハ外國語研究ニ關スル一切ノコトニ述へ如何ニシテ讀ミ如何ニシテ聞キ如何ニシテ話シ如何ニシテ文ヲ作ルベキヤヲ說ク極テ丁寧之ヲ道理ニ正シ實驗ニ徴シ心理ニ基キ先哲ノ經驗ニ証セリ又英語佛語獨語伊太利語西班牙語其他ノ國語ノ性質ヲ述バプラトー、デモスゼニス、シセロ、ルーソー、ヴォルテヤ、フランクリン、其他諸大家々實驗ヨリ述べタル作文法ヲ掲ケアリユターラ、セミス・ヨクルス、カトリ・エリザベス、

女王廿ヶ國ノ語ニ通セルブリテ七十ニシテ蘭語ヲ學ベルジョンソン其他諸大家ノ方法ヲ載セ又今日ノ外國語研究法ノ大ニ誤マレル所以テ詳述セリ外國語ノ盛ニ行ハル、我今日ニアリナガラ其原則方法ヲ述ベタル書アルナシ獨習書會話篇ノ如キ者大ニ有ハル、モ如何ナル者ハ獨習シ得ベキヤ否會話篇ハ利益アルヤ否ヲ知ラス況シヤ其方法ヲヤ今ノ外國語研究法ハ無茶苦茶ト謂フベシ外國語ヲ學ブ者教フル者本書ヲ繕カハ其勞ハ半ニシテ功ハ倍セメ

新書目録

新編蘭達藏先生譯・陸軍算術教育官鈴木敬信先生著

○突氏幾何學

洋裝全四冊 定價金八十錢

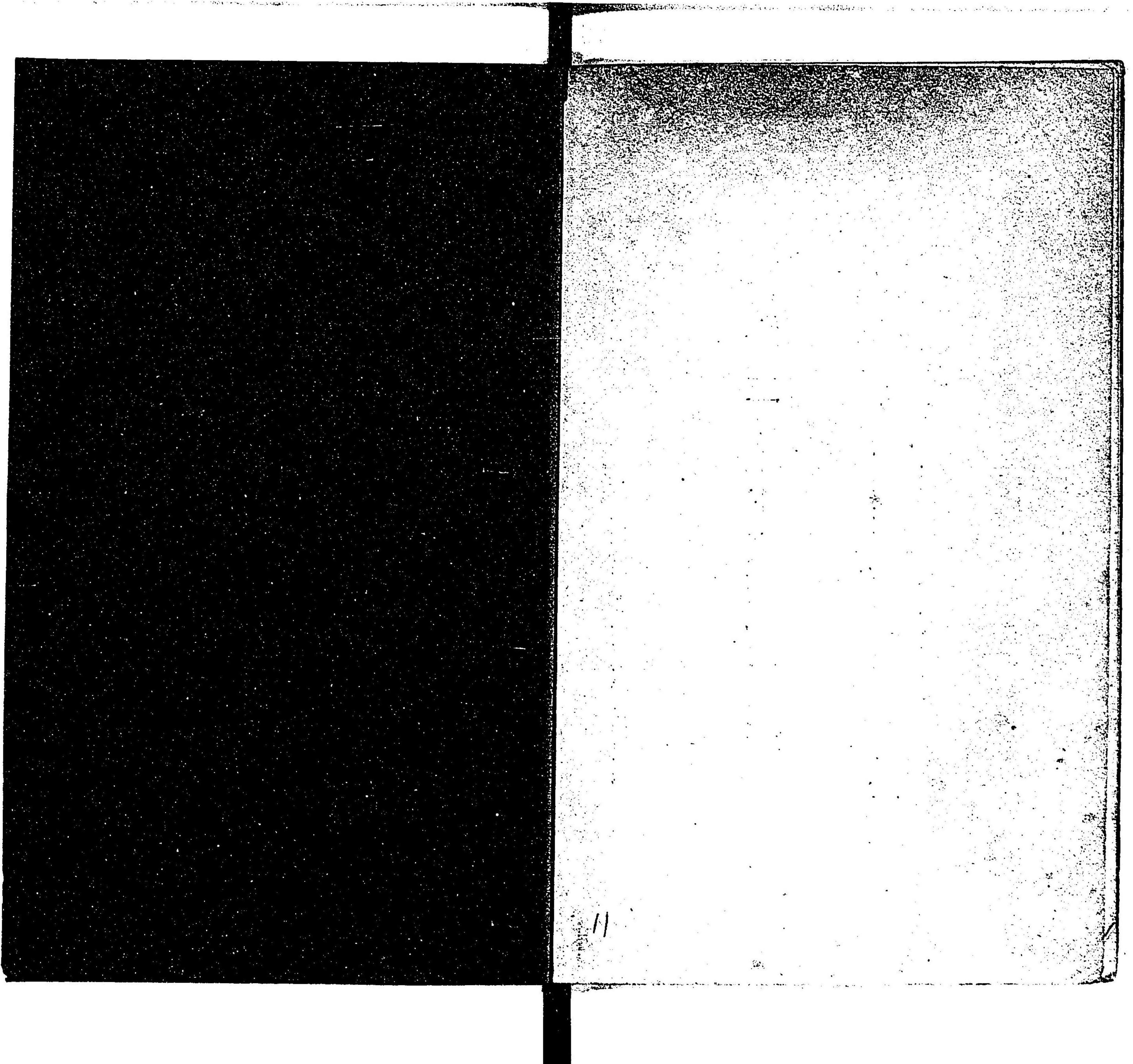
有ハ數學ノ大家突ドハンター氏ノ名著ナルヲ技師曾彌達藏先生ノ極メテ精確ニ極ムテ丁寧ニ翻譯セル所ニ係ル現ニ東京職工學校教科書ニ採用セラル、チ見テモ其尋常

ノ書ニアラサルヲ知ル可シ請フ此ノ數學ニ忠サス諸君ハ必ス座有一本ヲ備置ヒラレシコト

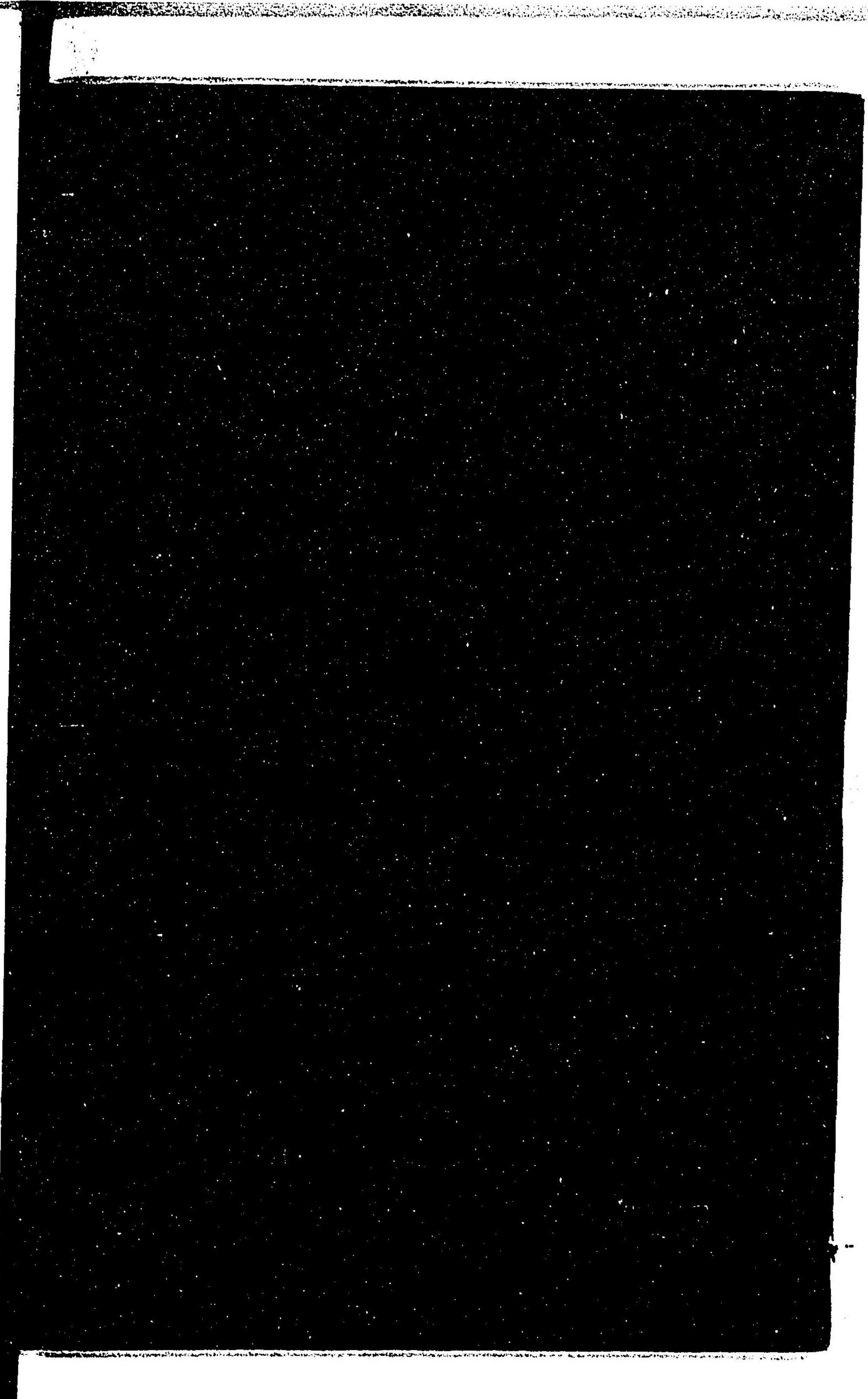
○トソン氏第一一リードル獨案内

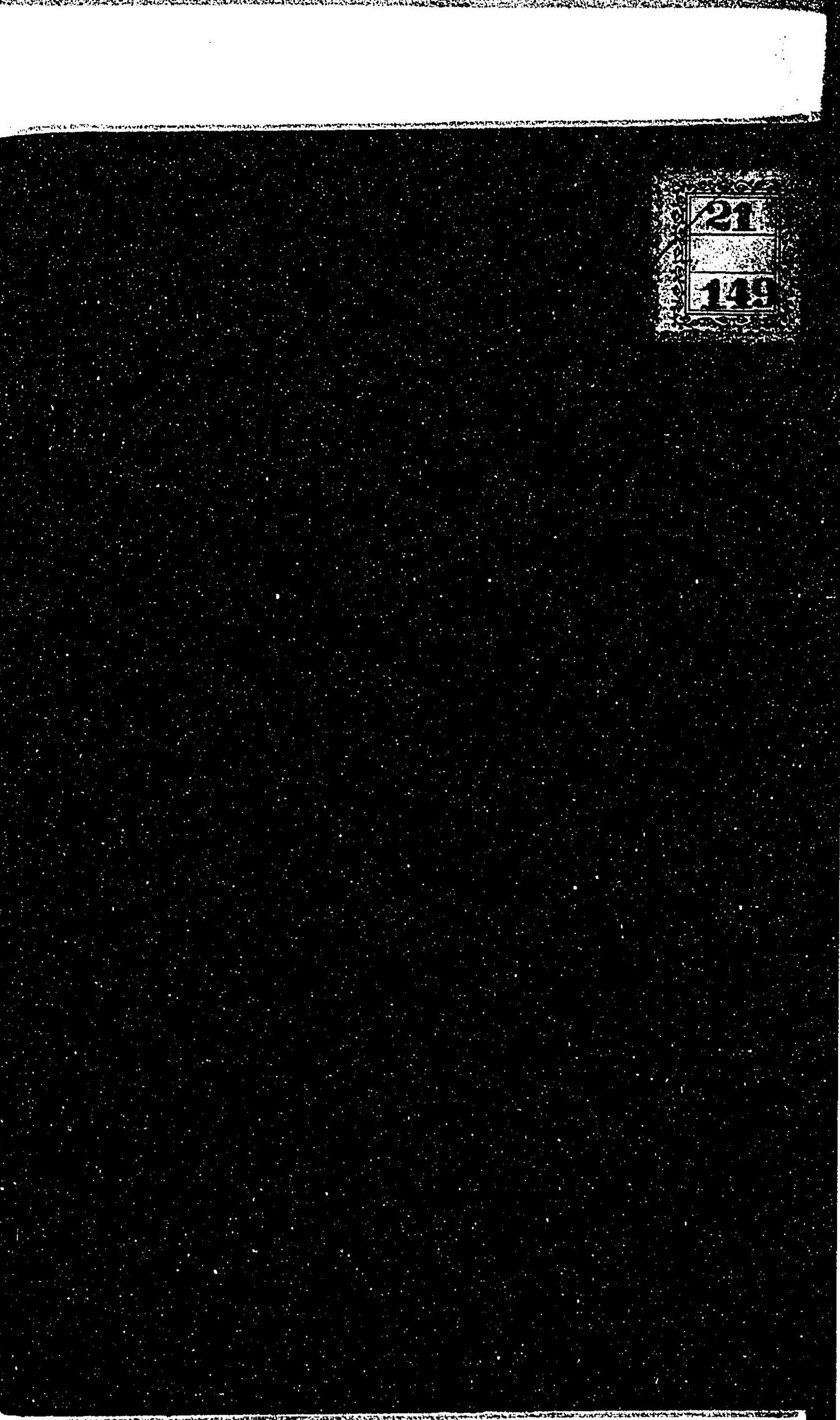
美金壹册定價金四十錢
郵稅不要

右ノ外廣ク諸學校用原書販賣仕候間多
少ニ係ラス御注文奉願上候









026823-000-0

21-149

伊曼仏英米五大国漫遊

ボスウェル/著

M21

ADF-0002



